

【別添 1】CMS機能要件対応表

【記入要領】

- ・標準実装の場合：「○」、カスタマイズ又は代替案で対応可能な場合：「△」、対応不可の場合：「×」
- ・カスタマイズの場合は見積書に金額を含めること。代替案の場合には備考欄に、具体的な対応方法を記載すること。備考欄に書ききれない場合は別紙で補足可。
- ・要求レベル A:必須項目、B:必須ではないが重要項目
A:必須項目については「○」または「△」のみを認める。「×」の場合、参加資格を有しないものとする。

分類	No.	内容	要求レベル	可否	備考
公開ページ	1	サイト内検索ができること（キーワード、目的）	A		
	2	視力の弱い方や高齢の方が利用できる、ホームページ閲覧支援機能（文字サイズ変更、背景色変更）を搭載すること。	A		
	3	外国語（中国語・韓国語・英語・フィリピン語・ベトナム語）に翻訳できる機能を搭載すること。	A		
	4	ページを印刷したり、PDFに保存することを想定した、崩れの無い読みやすい形式で印刷・保存されるようデザインすること。	A		
	5	Google Analytics、Google Search Console等を利用して、ホームページのアクセス状況を把握することができること。	A		
	6	サイトマップを設置すること。	A		
	7	ページ階層を示すリンク付きのパンくずリストを、サイト上部に設置すること	A		
	8	トップページに新着情報を表示できること。その情報をカテゴリで分けることができること。	A		
	9	パスワードを知っている特定の利用者だけが参照できるページを作成すること。	A		
CMS基本機能	10	各職員のPC端末に、特別なアプリケーションなどをインストールする必要が無く、Windows上のウェブブラウザ（Microsoft Edge）からページを作成できること。	A		
	11	各職員のPC端末から、ウェブブラウザを通じ、ID、パスワード認証にてログインできること。	A		
	12	作成者・承認者が各々のユーザIDでログインした場合、各々の権限に応じた画面が表示されること。	A		
	13	管理者としてのログインはipアドレスで制限できること。	A		
	14	一定の時間内に誤ったパスワードを複数回入力した場合、しばらくの間ログインができなくなること。	A		
	15	意図しないログインがあった際に確認できるよう、自分のアカウントがログインした際、メールで通知を送るよう設定できること。	A		
	16	ホームページのデザイン変更や機能追加等を行う際に、公開中のホームページに影響を与えずに、修正を反映させた状態でホームページ全体を確認できること。	A		
	17	1つのCMSで複数のホームページ（マルチドメイン）を管理できること。	A		
ページ作成・管理	18	HTML等のWeb技術に関する知識がなくても簡単にページを作成することができること。	A		
	19	定型のページを作成する際、あらかじめ用意された「テンプレート」をベースに新しいページを作成することができること。	A		
	20	要素ごとのブロックを追加して編集できるブロックエディタを備えること。	A		
	21	過去に作成したページを複製して、編集・登録することができること。	A		
	22	作成時にページの掲載先となるフォルダやカテゴリを設定できること。運用にあわせてフォルダを並び変えることができること。	A		
	23	作成したページへのリンクが、目次ページに自動的に表示されること。	A		
	24	ページに公開期間が設定でき、自動的に公開／非公開にできること。	A		
	25	ページを保存するごとに履歴が残り、履歴を参照して過去の状態に戻すことができること。履歴を比較して変更箇所を確認することができること。	B		
ファイル管理	26	ページで利用する画像やファイルなどをアイテムとして管理することができること。	A		
	27	簡易な操作でページ内に画像を配置できること。	A		
	28	ページにPDF等の各種文書ファイルをリンクできること。	A		
	29	画像の最大サイズを指定することができ、指定サイズ以上の画像をアップロードすると自動的にリサイズされること。	A		
承認フロー	30	承認は2段階以上できること。	A		
チェック機能	31	ページ単位でアクセシビリティ上の問題を総合的にチェックできること。エラーのあった箇所の修正方法が表示されること。	A		
	32	禁止用語をチェックできること。禁止用語を含む場合は記事を公開できないように設定できること。	B		